

## 佐賀県における野生いのししでの豚熱感染事例を踏まえた 九州地域における野生いのしし対策について（案）

令和 5 年 8 月の佐賀県の飼養豚農場での豚熱発生以降、九州地域においては、野生いのししにおける陽性が確認された場合等に備え、経口ワクチン散布に係る県協議会の設立や経口ワクチン散布演習実施し、経口ワクチンの散布体制を整備してきた。

今回の野生いのししにおける豚熱の確認を受け、野生いのししを介した感染拡大を抑え、環境中のウイルス低減を図るため、以下の取組を行うこととしたい。

- 1 各種対策を有効に実施するため、九州各県の野生いのししにおける豚熱サーベイランスを強化・徹底する。
- 2 佐賀県を野生いのししに対する経口ワクチンの散布推奨地域とし、特に、野生いのししの感染が確認された地域においては、速やかにワクチン散布を実施する（緊急散布）。